公明党

守りたい　地域の生命！　生活を！

おかもと陽子　通信

Vol 53
2026,10

発行：岡本陽子後援会　宗像市自由ヶ丘 7-6-1　0940-25-5344
taiyoudaisukinayoko@gmail.com **皆さんのご意見をおまちしています。**

岡本陽子 HP

9月議会

9月25日に閉会。令和7年度宗像市一般会計（歳入約481億2,889万円、歳出約461億4,026万円）決算認定、令和8年度宗像市一般会計補正予算（約479億円）、令和7年度国保等、特別会計決算認定、令和8年度特別会計補正予算含む22議案、請願1件、意見書2件を審議した。

県議会のありかた、国の平和について考える意見書、請願が提出。いずれも重要な内容であり、会派代表者会議を開催し、党派を超えた議論が何回も繰り返され結論に至った。

意見書：福岡県の公金支出等に対する検証及び改善を求める意見書の提出について　**全員賛成で可決**

（提案理由）
福岡県及び福岡県議会が行った海外視察等に伴う高額な公金支出等を契機として、県政に対する県民の信頼が揺らぎ続けている。福岡県は、この現状を重く受け止め、直ちに第三者委員会を設置し、これらの疑念に対して真相を明らかにし、県民の信頼回復に努める必要があるため、公金支出等に対する検証及び改善を求める意見書（地方自治法第 99 条の規定による）を提出するものである。

提出先　福岡県知事

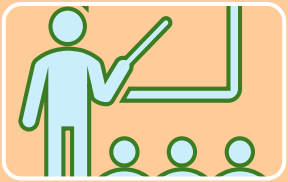
（具体的な内容：一部抜粋）
1 2023 年度以降の海外視察について、県議会ウェブサイトでの公開。不適切な支出が認められた場合、返還を含めて適切な措置を講じる。真相が解明されるまで、いっさいの海外視察を中止する。
2 第三者委員会の調査結果については、知事の責任において、再発防止策を策定する。再発防止策を適切に実行・反映する仕組みを構築する。
3 政務活動費の交付に当たり、県民がチェックできるように政務活動費の一層の適正化を図る。

「核兵器禁止条約への当面オブザーバー参加ゆくゆくは参加、批准を求める」意見書を採択し政府及び国会に送付することを求める請願　**賛成10　反対9で採択（公明党は賛成、賛成討論を公明党木村市議が行った）**

本請願に対しては、総務常任委員会において「日米安全保障条約がある中で、我が国の防衛をどのようにするのか、具体的な方法も同時に示すべきではないか」との意見があった。「日米安保条約があるから、核兵器禁止条約について議論する必要はない」「防衛の具体的方法が示されなければ、核兵器のない世界を目指す国際的な議論に参加することもできない」ということにはならない。防衛か、核廃絶か。その二者択一にすべきではないと考える。まずは、核兵器禁止条約締約国会議にオブザーバーとして参加する。そこで、国際社会の議論に耳を傾け、日本の安全保障上の課題や立場も伝える。そして、将来、国際情勢や安全保障環境が整った時には、署名・批准を目指す。現在の安全保障を維持しながら、核兵器のない世界をつくる努力も進めていく。唯一の戦争被爆国である日本だからこそ、その役割を果たすべきではないでしょうか。　（賛成討論の一部抜粋）

市民のためになっているの？？宗像市議会報告会、その後・・・

昨年の議会報告会は、**「どうすれば市民の声が実現するための議会報告会になるか」**を改めて考えた。3つの常任委員会（総務・社会・建産）毎にテーマを設け、その後、議員一丸となって、現地視察、所管事務調査、代表質問、委員会代表質問などで、市に提言を行った。その結果は宗像市ホームページに掲載。**議長、副議長より市長、副市長に「市民が今、何に困っているか。」議員全員の声として届けたい**と考えている。



総務常任委員会（教育・市民協働）：中学校部活動を廃止。他の自治体に先駆けて**部活動の地域展開**に着手。**令和9年8月末までに完了**することを目指しているが、生徒や保護者、また関係団体等から戸惑いの声が上がっている。9月議会において所管事務調査の結果報告を行い、多くの課題の中でも練習場所への移動について、市より**乗り合いタクシーの活用**が示された。まだまだ課題は多くあるが、**提言**を行い課題解決のための一歩となった。



社会常任委員会（健康・福祉）：ひきこもり状態にある若者への支援について、本市の現状を把握するとともに、先進事例（佐賀市・宇部市・総社市）との比較を通じて支援の在り方を検討した。**①ひきこもり定義の明確化②現状把握、相談窓口③伴走型相談支援④不登校からのひきこもり意向を防ぐため卒業後のつながりの検討⑤家族の孤立防止**など5項目の**提言**を行った。



建産常任委員会（インフラ、観光）：**宗像市の観光施策**について、市民や事業者などの参加者から様々な意見をいただいた。これを受け、令和8年第1回定例会で委員長が**委員会代表質問**を行った。「本市の観光を盛り上げるための施策や仕組みの具体案」などの議論を重ね、「長崎さるく」を視察した。その結果、**点在する観光資源を磨き上げ、その魅力を知ってもらうことで、周遊や滞在に結び付けられるのではないかという考え**に至った。

公明党議員活動から

令和8年10月8日

公明党女性局で女性に最も多い乳がん予防のため「がん検診」 を受けましょう。と訴える街頭演説を行った。





令和8年8月14日

博多駅前にて、あきの参議院議員、福岡都市圏の議員と共に終戦記念街頭演説を実施。平和の大切さを訴えた。